

令和 8 年度 小学部の教育

I 学校経営方針

(1) 学校教育目標

教育課程に基づく教育活動を推進し、児童生徒一人一人が、命と人権を大切に、自らの誇りと自信をもち、自分の目標に向かって最大限の力を発揮しながら、社会の一員として生きるために必要な資質・能力を高めるため、次に掲げる目標の達成に努める。

- ①学校生活及び家庭生活に必要な知識及び技能の習得を図り、これを基盤として、将来の社会生活及び職業生活の充実につなげる。
- ②主体的に考え、対話を通して理解を深め、自ら判断する力を培い、必要な思考力、判断力及び表現力を育成する。
- ③学習する中で、困難に直面してもあきらめずに最後まで取り組む力や、自己や他者を受け入れる寛容さなどの豊かな心情を育む。
- ④障害による学習上又は生活上の困難さを主体的に改善しようとする意欲を高め、自立し社会参加するために必要な心身の調和的発達の基盤を培う。

(2) 目指す児童生徒像

- 明るく健康で笑顔いっぱいの子ども
- 夢や願いの実現に向けて粘り強く取り組む子ども
- 自律心をもち主体的に行動する子ども
- 思いやりをもち、友達と協力できる心豊かな子ども

2 小学部の教育

(1) 小学部教育目標

小学部の教育課程に基づく教育活動を推進し、児童一人一人の可能性を伸ばしながら、集団生活でのルールを知り、学校や家庭でより豊かに生活するために必要な資質・能力を育てる。

- ◇日常生活に必要な基本的生活習慣や、各教科の内容を基にした知識及び技能を習得させ、心身ともに健やかな体づくりに取り組む。
- ◇自分を大切にす気持ちや他者の気持ちに気付く力を培いながら、決まりや約束事を知り、守ろうとする態度を育てる。
- ◇意欲や自信をもって行動する気持ちを高め、自分や友達の良さに気付き、友達と仲良くしようとする心情をはぐくむ。
- ◇自分でできることや難しいことに気付き、できることは自分でしようとする態度や、学習に明るく元気いっぱいに取り組む態度を育てる。

(2) 児童数 (令和8年5月1日現在)

学年	1	2	3	4	5	6	計
男	20	8	13	11	11	15	78
女	7	5	8	7	5	7	39
計	27	13	21	18	16	22	117

(3) 出身地別児童数

長崎市	9
諫早市	53
大村市	55
合計	117

(4) 通学方法等

寄宿舎生	0
スクールバス利用	70
自家用車利用	46
徒歩	1
合計	117

(5) 主な行事等

1学期		2学期		3学期	
4月	始業式 入学式 小1短縮授業	9月	2学期始業式 学校公開	1月	3学期始業式 授業参観
5月	交通安全集会	10月	小5宿泊学習 小6修学旅行	2月	一日体験入学
6月	授業参観	11月	運動会	3月	卒業式 修了式
7月	学校見学会 1学期終業式	12月	2学期終業式		
8月	登校日				

3 小学部の教育活動

小学部では、全ての児童がいきいきと活動できるように、興味・関心をもって取り組める活動を基本に、一人一人が満足感や充実感をもつことができるような内容を工夫しています。

・教科別の指導…………… 生活、国語、算数、音楽、図画工作（3年生以上）、体育
※「知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校の各教科」であるため、
小学校の各教科等とは、指導目標や内容が異なります。

・各教科等を合わせた指導…………… 日常生活の指導、生活単元学習
・特別の教科 道徳、特別活動、自立活動

(1) 小学部の時間割……………※別紙参照

「日常生活の指導」

食事や着替え、排せつなどの基本的な生活習慣を身に付ける学習を個に応じて行います。

「生活・生活単元学習」

【1・2年生】 身近な体験を中心にした単元

遊具で遊ぼう、触って遊ぼう、秋を探そう、サーキット運動、乗り物遊び、買い物しよう、運動会 など

【3・4年生】 遊びや生活経験を広げる単元

まちを知ろう、夏（秋・冬）を楽しもう、風（ゴム）で動かそう、買い物しよう、運動会など

【5・6年生】 社会経験を更に広げる単元

いろいろな仕事、みんなで泊まろう（5年）、修学旅行（6年）、買い物しよう、中学部の生活（6年）など

「国語・算数」

学年や学級でグループを作り、国語・算数の基礎的な内容の学習を行います。

※小学部6年生までに、小学校低学年の内容の一部を学習します。

＜例＞ 算数 1段階：「ある」「ない」、3までの数

2段階：10までの数

3段階：100までの数

「音楽」「図画工作（3年生以上）」「体育」

各学年で学習します。（図画工作は、学級で授業をする場合もあります）

「自立活動」

個々の課題に応じて、個別やグループで学習をします。体の動きに関することやコミュニケーションに関すること、社会性に関する課題などの学習を行っています。

「特別活動」

学部や学年ごとに集会をしたり、小学校との交流学習を通して触れ合いを深め、仲間意識を育てたりします。また、高学年になると児童会活動を行い、仕事に責任をもって取り組む態度を育てます。

「特別の教科 道徳」

道徳の時間における指導と、教育活動全体を通じて学習しています。

（2）交流及び共同学習

・竹松小学校との交流：各学年同士、年間1回（1～3年：動画等による間接交流、4～6年：直接交流）

＜目的＞ 同学年との交流学習を通して、触れ合いを深め、人との関わりを広げる。

・居住地校交流：2年生以上

＜目的＞ 住居がある地域の小学校との交流学習を通して、同じ地域に生活しているという意識を育て、本校の児童に対する理解を深める。

（大村市内・諫早市内在住の希望する児童：14校・20名が実施予定）

（3）集会及び児童会活動

・小学部集会（月1回程度）

＜内容＞ 歓迎集会、交通安全集会、保健集会（手洗い、歯磨き）、平和学習、お話集会（読み聞かせ）、給食集会、お別れ会

・学年集会（1～4年生）

＜内容＞ 誕生会、ゲームなど

・児童会活動（5・6年生）

児童会：集会の司会、挨拶運動、生活目標の発表

生活委員会：校内美化（掃除・花飾り・カレンダー掲示）、トイレトペーパー配り

図書委員会：本の紹介、図書の整理、図書室の掃除